

# FIREBOX T80

最大4.7 Gbpsのファイアウォールスループット、8 x 1 Gbポート、60拠点対応VPN



## ネットワークの変化に応じたハイパフォーマンスセキュリティを提供

今日の企業は高速かつ信頼性の高いセキュアなインターネット接続に依存していますが、それを維持しつつ、ニーズの変化にも対応できるネットワークセキュリティソリューションを模索しています。Firebox T80は業界で最高レベルのパフォーマンスを誇るテーブルトップアプライアンスであり、ファイバー接続に対応したポート拡張モジュールもオプションとして備えているため、接続ニーズの変化にも適応することができます。

“ WatchGuard Firebox T Seriesファイアウォールは、在宅および中小規模のオフィス環境での実装に最適な万能型のセキュリティアプライアンスです。豊富なセキュリティ機能、直感的な管理機能、そしてユーザーがビジネスに必要なスループットを提供してくれます。 ”

~ Dean Calvert氏、CEO、Calvert Technologies

### 必要に応じたトータルセキュリティ

Firebox T80では、企業の拡張ネットワークを横断したポリシーの管理／実行を可能にする強力なツールを提供しており、中小規模のオフィス環境でUTMプロテクションによる強固なセキュリティを実現します。Total Security Suiteをフルサポートしており、クラウドサンドボックス、AIを活用したアンチマルウェア、脅威の相関分析、DNSフィルタリングといった高度なセキュリティサービスにより各拠点を保護します。

### 迅速かつシンプルな実装

WatchGuard RapidDeployを活用することで、専任者がFireboxの設置ロケーションに赴くことなく、既存のネットワークに実装するための手間を大幅に省くことができます。RapidDeployは強力なクラウドベースの実装／構成ツールであり、WatchGuard Fireboxアプライアンスに標準装備されています。現場のスタッフはアプライアンスの電源を入れ、インターネットに接続するだけでクラウドにつながり、全ての構成設定がリモートで実行されます。

### POE+ (POWER OVER ETHERNET) 搭載

Firebox T80は、2つのPoE+ (Power over Ethernet) 専用ポートを備えており、ウォッチガードのクラウドマネージド型無線アクセスポイント、あるいはサードパーティのセキュリティカメラなど周辺機器に電力を供給することが可能であり、リモートデバイスごとにAC電源を用意することなくネットワークを拡張することができます。

### ポート拡張モジュールオプション

Firebox T80はオプションとしてポート拡張ベイを利用することができ、ポート構成をカスタマイズしてSFP+ポートを追加することにより、アプライアンスをファイバー接続することができます。

### 自動化を徹底

WatchGuard Firebox T-seriesアプライアンスは、徹底的に自動化されており、担当者の負荷を極力削減するようにしています。WatchGuard Automation Coreにより、クラウド経由の実装、脅威のブロック、シグネチャのアップデート、そしてマルウェアの検知と削除を自動的に行います。

### SD-WANでネットワークを最適化

Firebox T80ではネットワークを容易に最適化することができます。SD-WAN連携により、ホームオフィス／スモールオフィスからの高価なMPLSまたは4G/LTE接続、およびトラフィックインスペクションを削減しつつ、ネットワークのレジリエンシーとパフォーマンスを向上させることができます。

### 機能と特長

- 8つのギガビットイーサネットポートにより、高速LANバックボーンインフラおよびギガビットWAN接続をサポート
- 2つのPoE+ポートで周辺機器の電源を供給
- オプションのファイバーポート拡張モジュールでネットワークの変更に適応
- PCIやHIPAAに対応し、100種類以上のダッシュボードおよびレポートテンプレートなど多彩なロギング／レポート機能を搭載

# Firebox T80

## 技術仕様

### スループット<sup>1</sup>

UTM (フルスキャン) <sup>2</sup>	631 Mbps
ファイアウォール (IMIX)	1.32 Gbps
VPN (IMIX)	416 Mbps
HTTPS (IPS有効時/フルスキャン)	344 Mbps
アンチウイルス	1.15 Gbps
IPS (フルスキャン)	909 Mbps
ファイアウォール (UDP 1518)	4.7 Gbps
VPN (UDP 1518)	1.4 Gbps

### キャパシティ

インターフェース10/100/1000	8
I/Oインターフェース	1 Serial/2 USB
同時接続	500,000
同時接続数 (プロキシ)	200,000
新規接続数/秒	25,000
VLAN	75
WSMライセンス数	0
TDR Host Sensor数	50

### VPNトンネル

Branch Office VPN	60
モバイルVPN	60

### セキュリティ機能

ファイアウォール	ステートフルパケットインスペクション、TLS復号、プロキシファイアウォール
アプリケーションプロキシ	HTTP, HTTPS, FTP, DNS, TCP/UDP, POP3S, SMTPS, IMAPS, Explicit Proxy
脅威保護	DoS攻撃、断片化/不正パケット、複合型脅威
フィルタリングオプション	ブラウザセーフサーチ、Google for Business

### VPN

サイト間VPN	IKEv2, IPSec, ポリシー/ルートベーストンネル、TLSハブ&スポーク
リモートアクセスVPN	IKEv2, IPSec, L2TP, TLS

### 可視化

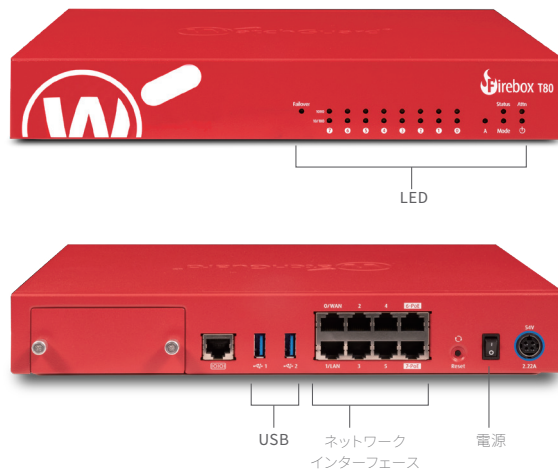
ロギング/通知	WatchGuard Cloud/Dimension, Syslog, SNMP v2/v3
レポート	WatchGuard Cloud (100種類以上の事前定義レポート、エグゼクティブサマリ、可視化ツール)

### 認定

セキュリティ	ベンディング: CC, FIPS 140-2
安全性	NRTL/CB
ネットワーク	IPv6 Ready Gold (ルーティング)
有害物質規制	WEEE, RoHS, REACH

### ネットワーク

SD-WAN	マルチWANフェールオーバー、ダイナミックパス選択、ジッタ/ロス/レイテンシ測定
ダイナミックルーティング	RIP, OSPF, BGP
高可用性	アクティブ/パッシブ、アクティブ/アクティブ
QoS	802.1Q, DSCP, IPプレシデンス
トラフィック管理	ポリシー/アプリケーションごと
IPアドレス割当て	スタティック、DHCP (サーバ、クライアント、リレー)、PPPoE、DynDNS
NAT	スタティック、ダイナミック、1:1、IPSecトラバーサル、ポリシーベース
リンクアグリゲーション	802.3adダイナミック、スタティック、アクティブ/バックアップ



### 筐体/電力仕様

外形寸法	205.5 x 290 x 43mm
出荷時寸法	380.5 x 309.2 x 103.7 mm
製品重量	2.6kg
出荷時重量	3.1kg
消費電力	27ワット (PoE未使用時) 96ワット (2 x PoE使用時)
電源	90-264 VAC自動検知

環境	動作時	保管時
温度	0°C - 40°C	-40°C - 70°C
相対湿度	10% - 85% (結露なきこと)	10% - 85% (結露なきこと)
高度	3,000m/35°C	4,570m/35°C
平均故障間隔	1,155,348時間	

### 多層防御による強力なセキュリティを提供

WatchGuardソリューションは、業界で最もスマート、高速、かつ効果的なネットワークセキュリティ製品を提供しており、高度なマルウェア、ランサムウェア、ボットネット、トロイの木馬、ウイルス、ドライブバイダウンロード、データロス、フィッシングなどに対するきめ細かな防御システムを実現しています。全てのFireboxソリューションには「Total Security Suite」および「Basic Security Suite」パッケージが用意されています。

製品	サポート	TOTAL SECURITY	Basic Security
ステートフルファイアウォール	✓	✓	✓
VPN	✓	✓	✓
SD-WAN	✓	✓	✓
Access Portal	✓	✓	✓
不正侵入検知・防御 (IPS)	✓	✓	✓
アプリケーション制御	✓	✓	✓
Webフィルタリング	✓	✓	✓
迷惑メール対策	✓	✓	✓
ゲートウェイアンチウイルス	✓	✓	✓
レピュテーションセキュリティ (RED)	✓	✓	✓
ネットワークディスカバリ	✓	✓	✓
標的型攻撃対策	✓	✓	✓
相関分析/優先順位付け/レスポンス (RED)	✓	✓	✓
DNSWatch	✓	✓	✓
IntelligentAV	✓	✓	✓
WatchGuard Cloud Visibility データの保管		30日間	1日
サポート	スタンダード (24x7)	ゴールド (24x7)	スタンダード (24x7)

<sup>1</sup> スループットレートは、複数のポートから複数のフローを使用した結果であり、環境や構成によって異なる場合があります。ファイアウォールの最大スループットは、RFC 2544メソッドに基づく1518バイトのUDPフレームを用いたダイレクト接続によりテストされています。全てのテストはFirewareバージョン12.6.1を用いて実施されました。  
<sup>2</sup> UTMスループットは、AV、IPS、アプリケーション制御を有効にした状態で、HTTPトラフィックを用いて測定されており、アプリケーションの全てのセキュリティサービスを有効にした状態には適用されません。